開一小だより

第368号 平成29年6月30日発行 練馬区立開進第一小学校 校長 石神 徹

心を温める学びとは

校長 石神 徹 「紫」「青」「黒」「灰色」「黒と紫」・・・子どもたちは思い思いに寒色系の色を葉っぱをかたどった紙につけました。その後、「赤」「黄」「桜色」「橙」「虹の色」・・・暖色系の色をつけました。これは、道徳公開授業1年生「こころはっぱ」の様子です。心の色を聞いて葉の色を変える「こころはっぱ」の木になって、さみしくしている猪の声を聞いたときの色は?その後、猪を交えて遊ぶ多くの動物たちの声の色は?子どもたちは登場人物ならぬ動物になりきって、考えました。さらに、ともに生活する友だちとのかかわりについて考えていきました。

どの授業でも、物語などの人物になりきって考えたり、多面的に考えたりして、ねらいに迫りました。その後、今までの自分を振り返ったり、これからの自分に望みをもったりするなど、自分と対話していました。

来年度から、この道徳が「特別の教科」になります。背景として、いじめ問題、スマホなど情報通信技術の影響、家庭・地域の変化、子どもの自尊感情の低下、未来社会への対応が挙げられています。これらを克服するため、答えが一つではない課題に子どもたちが道徳的に向き合い、考え、議論する道徳教育への転換により道徳性を育むことを目指します。具体的には、道徳的価値に迫る読み物の活用や問題解決的な学習、道徳的行為に関する体験的な学習などが示されています。

私はこれまでの道徳授業の一層の充実こそ、基盤にあると考えます。本校では、毎週1時間の道徳授業で子どもたちは自分との対話を継続しています。

対話を継続しています。 「アドルフたちはやさしくなかったけど、最後にやさしくなれたのは、ろばのおかげです。」「ろばがかえるを助けて、それを見たアドルフたちは、ちゃんと反省して、えらいです。」と子でもたちが読み取った『ひきがえるとろば』を基にした、6月下旬の三年生の自分との対話です。O自分はちゃんとみんなにやさしくできているかなと思いました、自分ではできていると思って、ちゃんなからは、いやと思われているかもしれないので、トマイトたまねぎなどを育てたことがあります。早く食べたいから育ってという気持ちで、金魚を育てたときも、死なないでという気持ちでした。Oこのまえ、はさみ虫を木の棒でつっついてしまったけど、もうやらないようにしようと思いました。のこの勉強をして、友だちにやさしくした方が友だちがふえるからいいなと思いました。動物にもやさしくしたほうがいいなと思いました。

心を温める積み重ねは道徳教科化の背景を克服する何よりのものと考えます。

家庭においても心を温めることができます。例えば、子どもが意気揚々と帰宅したならば、その要因を受け止め、ともに喜びあう。複数の子どもの関わりがあれば、仲間の思いを想像するなど共感を広げていく。子どもが暗い表情をしていたら、心開ける時をとらえて、その要因を受け止め、友人間のもめごとであれば、相手の気持ちや言い分は何だろうか想像するなど多面的に考えるもめごとをほぐす方策を探るなどです。葛藤や衝突は日々ある名とです。寛大な心をもって他人の過ちを許すという「相互理解・寛容」と法やきまりに従い自分勝手な行動を許さないと知ら「短順の尊重」、理解し合い信頼や友情を育むという「友情・信頼」と同調圧力に流されない「公正・公平・社会正義」などです。堅い例となりました。もめている友だちの心を察するのは抵抗がありますが、おうちの人の支えがあれば、きっと心温めることにつながることでしょう。

このように、家庭を経て、道徳授業でバームクーへンのように心温める経験の輪を大きくする子どもたちです。

7月の生活目標

《身のまわりをきちんとしよう》

生活指導主任 久保 淳太郎

そうじの時間を告げる音楽が校舎に響く中、日々子供たちは分担された掃除場所で、頑張って掃除をしています。中には汗をかきながら、ろうかを雑巾がけしている姿も見られます。その一所懸命さに心洗われます。一人の子供に「ぴかぴかになったね。」と声をかけると、にこっと笑顔を見せて、「気持ちいいでしょ。」といい表情で応えてくれました。身のまわりをきれいにしたり、整理整頓したりした後の気持ちよさを共感する言葉をかけ合って生活していきたいと考えます。また子供が取り組んだ事、できた事をしっかり認め声をかけていきたいです。

7月の行事予定

3日(月) 全校朝会

避難訓練 起震車体験(2年)

4日(火) たてわり給食会・たてわり遊び

5日(水) 児童集会

6日(木) 都学力調査(5年)

歯磨き指導(4年) 234

7日(金) 保護者会(低学年)

8日(土) たてわり班遊び

土曜授業日 月曜時間割

2 • 3時間目授業公開

10日(月) 全校朝会

保護者会(高学年)

11日(火) 中学校訪問(6年)

歯磨き指導(2年) 234

12日(水) 児童集会

13日(木) 特別時程 午前授業

子供の健康を考える会

17日(月) 海の日

18日(火) 着衣泳(3.5年)

19日(水) 音楽朝会

着衣泳予備日(3・5年)

20日(木) 5時間授業 終業式 給食終了

21日(金) 夏季休業日開始

24日(月) 夏季学力補充教室開始

夏季水泳指導開始

ラジオ体操始~26日(水)まで

元気いっぱい笑顔がいっぱい

2年 宗像 映子

4月に進級してから約3か月が経ちました。やる気満々の2年生は、元気いっぱいに生活しています。

生活科の学習で、ミニトマトを育てています。毎日水をあげ、実が大きく赤くなるのを楽しみにしています。畑の野菜やミニトマトに負けずぐんぐん成長している2年生。漢字や計算、自分の気持ちを発表することなど進んで学習に取り組んでいます。4月には、1年生に校内を紹介する「学校たんけん」の計画を立て、分かりやすく説明することができました。休み時間には、満面の笑顔で友達と元気に遊んでいます。

学習や遊びの中で様々な体験を重ね、力を付けている子供たち。パワー全開でこれからも活躍します。

習熟度別算数

算数 池田 美佐

開一小で、算数習熟度別指導が始まって、3年目になりました。少しずつ認知度も上がってきているようですが、まだまだ、どんな風に勉強しているのかしらと思われている方もいらっしゃると思います。

今年度は、3年生から6年生の4学年で行っています。事前の簡単なテストと子どもたちの希望からコースを4つに分けて、クラスより少ない人数で、学年の友達が混ざって学習をしています。習熟度別算数のよいところとして、普段の授業よりも少ない人数で学習するので、個に応じた指導ができるところです。3年生と5年生の人数が多く、なかなか少人数のよさが発揮できていないところが今年の悩みです。「ああ、そう考えているんだ。」「なるほど、分かった。」そんな声がたくさん聞こえるように学習をすすめていきたいと思います。

健康診断を終えて

養護教諭 鈴木 真由子

4月から続いた健康診断が無事に終了しました。

健康診断は、発育のようすや治療した方がよい症状があるかどうかを知るとともに、自分の身体や健康について 学ぶ大切な機会でもあります。「去年と比べてこんなに大きくなったな」「尿検査は、体の調子を知るために大切な ものなんだな」と気付くきっかけになってほしいと願っています。健康診断の結果は、健康カードでお知らせしま す。ぜひお子さんと一緒にご覧いただき、生活を振り返ってみてください。

保護者の皆様には、提出物などにご協力いただき、ありがとうございました。お子さんの健康について気になることがありましたら、いつでも保健室までご相談ください。

事務室より

事務主事 鈴木 美智子

今年度が始まって早いものでもう3ヶ月が過ぎようとしています。本格的な夏を前に、子どもたちは、元気いっぱいです。校庭やプールから、子どもたちの明るい声が聞こえ、事務室で仕事をしている私たちも元気をいただいています。事務室では、子どもたちが楽しく安全に学習できる環境を整えるため、物品をそろえたり、校舎内外の工事や修繕をしたりしています。工事の際には、近隣の皆様にご迷惑をおかけすることもございますが、ご理解とご協力をお願いいたします。その他に、給食会計・就学援助関係事務や教職員の給料・旅費・福利厚生事務等の仕事をしています。皆様には、日頃より給食費の納入につきまして、ご協力をいただきありがとうございます。今後とも給食費口座引落とし日前日までのご入金をよろしくお願いいたします。

今年度も子どもたちのため、事務室一同がんばります。どうぞよろしくお願いいたします。

子供の健康を考える会(学校保健委員会)を開催します!

7月13日(木) 13:30より、図書室にて、学校保健委員会を行います。学校保健委員会は、 開一小の子供たちが心身ともに健康にすごすために、学校・家庭・地域で話し合うための場です。今年のグループ協議では、子供たちの放課後の過ごし方について話し合い、健康な生活について考えていきたいと思います。また、学校医の先生方をお招きしてお話が聞ける貴重な機会でもあります。みなさんでお誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

※図書室内は、スリッパや上履きを脱いでいただきます。必ず靴下をご持参下さい。

